

中温化アスファルト混合物物 (低炭素アスファルト混合物)物

# ミデアミックス



私たちの身近にある通常の舗装材料は、加熱アスファルト混合物と呼ばれるもので、その名の通り、アスファルトと骨材を加熱混合して製造します。この加熱アスファルト混合物は、製造時には約180℃、舗設時には150～160℃の温度となります。中温化アスファルト混合物とは、この製造温度・舗設温度を、品質を確保したまま、30℃程度低減した加熱アスファルト混合物です。



中温化アスファルト混合物「ミデアミックス」は、製造工程において添加される中温化剤により、アスファルト内にCO<sub>2</sub>を含まない良質な微細泡が発生し、舗設が終了するまでの2～3時間にわたり混合物内に安定的に保持されます。この結果、アスファルトの粘度が低下し、低い温度条件でも良好な施工性・混合物性状が確保され、品質を確保したまま、製造・舗設の温度を30℃程度低減することができます。



